

武士の政治の成り立ち

名前

学習日

ポイント

- ① 武士が各地で勢力を増し、源氏と平氏の戦いが起こった。
- ② 源氏が勝利し、源頼朝が鎌倉に幕府を開いて、武士による政治が本格化した。
- ③ 14世紀、足利氏が室町幕府を開き、室町文化が生まれた。

基本問題

1 次のア～オの人物について、問いに答えなさい。

ア 北条時宗 イ 源頼朝 ウ 平清盛 エ 源義経 オ 足利義満

(1) 次の説明にあてはまる人物を、ア～オのなかから選び、記号で答えなさい。

- ① 鎌倉幕府の第8代執権となり、モンゴル人の大軍が北九州にせめてきたとき、家来の兵を集め、これを退けた。
- ② 武士としてはじめて太政大臣になり、朝廷の重要な地位を独占して一族の全盛期を築いた。
- ③ 平氏をたおし、東国（東日本）を治めた。家来の武士たちには領地の所有を認め、土地を仲立ちとした「ご恩と奉公」の関係で結ばれていた。

(2) 次の①～⑥のことがらは、ア～オのどの人物とかかわりがありますか。それぞれ1人ずつ選び、記号で答えなさい。あてはまる人物がいなときは力としなさい。

- ① 金閣 —
- ② 銀閣 —
- ③ 鎌倉幕府の成立 —
- ④ 元の襲来 —
- ⑤ 応仁の乱 —
- ⑥ 壇ノ浦の戦い —

(3) ア～オの人物のうち、最も古い時代に活やくした人物を選び、記号で答えなさい。

2 次の問いに答えなさい。

(1) 室町時代に、たたみや障子、ふすまなどを使った建築様式が生まれ、現代にも受けつがれています。このような建築様式を何といいますか。答えなさい。

(2) 室町時代に、中国から伝わったすみ一色でえがく絵画の技法を、日本ふうの芸術として大成したのはだれですか。答えなさい。

武士の政治の成り立ち

名前

学習日

チャレンジ問題

1

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

3代将軍足利義満しょうぐんあしかがよしみつのころには、有力な武士は大名だいみょうとよばれるようになり、将軍に仕えるために、この地で生活するようになりました。武士たちは武術だけでなく、生け花や茶の湯を楽しみ、禅ぜんの影響を受けた絵画や建築をこのみ、室町文化といわれる文化を生み出しました。

(1) これは何世紀のことですか。次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 8世紀 イ 10世紀 ウ 14世紀 エ 17世紀

(2) 文章中の「この地」は、現在の都道府県ではどこにあたりますか。次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 神奈川県 イ 京都府 ウ 福岡県 エ 栃木県

(3) このころの中国の王朝名は何ですか。漢字で答えなさい。

(4) この時代と関係のないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 足利学校あしかががっこう イ 蘭学らんがく ウ すみ絵 エ 田楽

2

次の問いに答えなさい。

(1) 次の説明にあてはまる言葉を、下のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ① 各地の御家人ごけにんの取りしまりを行った武士。
- ② 土地や農民を管理し、年貢ねんぐの取りたてを行った武士。
- ③ 将軍と「ご恩ごんと奉公ほうこう」の関係を結んだ武士。
- ④ 将軍を助け、幕府の実際の政治に関することを行う武士。

ア 地頭じとう イ 御家人 ウ 執権しっけん エ 守護しゅご

(2) 関東の各地から、鎌倉かまくらにいたる山中で見られる、山をけずってつくったせまい道を何といますか。答えなさい。

(3) (2)の道がせまくつくりられているのは、なぜですか。答えなさい。

(4) 執権北条時宗は、御家人を集めて元げんと戦い、2度にわたってこれを退けました。この御家人の武士たちは戦ったあと、どのようなほうびを求めていましたか。

武士の政治の成り立ち

【基本問題】

解答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1)① ア ② ウ ③ イ</p> <p>(2)① オ ② カ ③ イ ④ ア ⑤ カ ⑥ エ</p> <p>(3) ウ</p> <p>2</p> <p>(1) 書院造<small>しよいんづくり</small></p> <p>(2) 雪舟<small>せつしゆう</small></p>	<p>1</p> <p>(1)① 執権<small>しっけん</small>とは、将軍を助け、鎌倉幕府<small>かまくらばくふ</small>の政治を担当する役目のことです。源氏の将軍が3代でとだえたあとは、代々執権をつとめた北条<small>ほうじょう</small>氏が政治の実権をにぎりました。</p> <p>② 太政大臣<small>たいじょうだいじん</small>は朝廷の非常に重要な役職であり、武士がこの職に任命されたのは平清盛<small>たいらのきよもり</small>が初めてでした。これより平氏<small>へいし</small>が勢力をのばし、武士による政治が始まったとされています。</p> <p>2</p> <p>(1) 書院造<small>しよいんづくり</small>は武士たちの家の造りに取り入れられました。室町<small>むろまち</small>時代の書院造を代表する慈照寺<small>じしやうじ</small>の銀閣<small>ぎんかく</small>は、将軍足利義政<small>あしかがよしまさ</small>の別荘<small>べつそう</small>として建てられたものです。</p>

武士の政治の成り立ち

【チャレンジ問題】

解答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) ウ (2) イ (3) 明 (4) イ</p> <p>2</p> <p>(1)① エ ② ア ③ イ ④ ウ (2) 切通し (3) (解答例) 敵に簡単に攻めこま れないようにするため (4) 土地 (領地)</p>	<p>1</p> <p>(1) イの10世紀は貴族中心の時代、エの17世紀は徳川家康が江戸に幕府を開いた時代です。 (3) 足利義満は明王朝と貿易を行いました。 (4) 栃木県に足利学校という武士のための学校が建てられ、武士はこのころ中国の学問を学びました。蘭学はこの時代にはまだ日本にはしょうかいされていません。田楽は民衆の中から生まれた芸能で、足利氏は大変これを好んで支援しました。</p> <p>2</p> <p>(4) 武士たちはいざというとき幕府のために集合して命がけで戦い(奉公)、そのほうびに土地を与えられる(ご恩)ことになっていました。</p>